

プログラム

5月17日(土)【第1会場】

9:00~10:30

パネルディスカッション 1

第1会場

Exercise Oncology - Beyond the Fields

座長：今井 芳枝(徳島大学 大学院医歯薬学研究部)

田沼 明(順天堂大学医学部附属静岡病院)

PD1-1 Exercise Oncologyにおけるがんリハビリテーションの役割

大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター リハビリテーション科

藤井 美希

PD1-2 緩和ケアにおけるExercise Oncologyの役割

独立行政法人国立病院機構 東京医療センター

宮田知恵子

PD1-3 がん口コモにおけるExercise Oncologyの役割

岡山大学病院 総合リハビリテーション部

堅山 佳美

PD1-4 民間ジムにおけるExercise Oncologyの役割

リオールジム

奥松 功基

PD1-5 Exercise Oncologyを裏付ける基礎研究

関西医科大学 リハビリテーション学部

中野 治郎

10:40~12:10

シンポジウム 1

P 第1会場

格差のないがん支持医療の普及をめざした行政とJASCCの実現可能な連携を考える

座長：山本 信之(和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科)

佐伯 俊昭(埼玉医科大学国際医療センター)

コメンテーター：岡本 久子(和歌山県がん患者連絡協議会)

SY1-1 格差のないがん支持医療の普及におけるJASCCの役割

東京慈恵会医科大学 腫瘍センター

宇和川 匡

SY1-2 第4期がん対策推進基本計画における支持療法に関する厚生労働省の取り組み

厚生労働省 健康・生活衛生局がん・疾病対策課

糸谷 涼

SY1-3 大阪府におけるがん患者支援について

大阪府健康医療部 健康推進室 健康づくり課 生活習慣病・がん対策グループ

尾崎 義幸

SY1-4 がん患者等のQOLの向上に向けた和歌山県の取組

和歌山県 福祉保健部 福祉保健政策局 健康推進課

西岡 匠

12:35~13:35

ランチョンセミナー 1

第1会場

共催：小野薬品工業株式会社

切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌治療において着目すべき患者背景

座長：木島 貴志 (兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学)

LS1-1 患者背景から紐解く IO-IO 併用療法の実際

岐阜大学大学院医学系研究科 呼吸器内科学 津端由佳里

LS1-2 がん治療の成功の鍵とは～がん悪液質を紐解く～

関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座 勝島 詩恵

14:50~16:20

ワークショップ 1

[S] [P] 第1会場

がん支持医療専門認定制度発足 質の高いがん支持医療の均てん化と普及に向けて

座長：渡邊 清高 (帝京大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科)

橋本 浩伸 (国立がん研究センター中央病院)

WS1-1 医療者教育の現状と JASCC 専門認定制度の概要

帝京大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科 渡邊 清高

WS1-2 支持医療を支える薬剤師教育と JASCC 専門認定制度への期待

国立がん研究センター中央病院 橋本 浩伸

WS1-3 支持医療を支える看護師教育と JASCC 専門認定制度への期待

一宮研伸大学 大学院 矢野 和美

WS1-4 支持医療を支えるリハビリ職教育および研究職教育と JASCC 専門認定制度への期待

千葉大学 大学院情報・データサイエンス学部 華井 明子

WS1-5 多職種チームで支えるがん支持療法とその人材育成

香川大学 医学部 臨床腫瘍学 辻 晃仁

指定発言

NPO 法人がんと共に生きる会 濱本 満紀

指定発言

和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科 山本 信之

16:30~17:30

会長企画 1

[S] 第1会場

座長：山本 信之 (和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科)

PS1 サポーターティブケアの Beyond Evidence

東京大学医科学研究所附属病院 腫瘍・総合内科 朴 成和

17:40~19:10

シンポジウム 2

S P 第1会場

お披露目します！！ IO製剤使用に対するコンセンサス・レポート

座長：東 光久（奈良県総合医療センター）
 松井 礼子（国立国際医療研究センター病院）

SY2-1 多職種で奏でるIO製剤使用に関するコンセンサスレポート

国立国際医療研究センター病院 薬剤部 松井 礼子

SY2-2 免疫関連有害事象管理のためのコンセンサス・レポートの目的と概要

新潟県立がんセンター新潟病院 内科 三浦 理

SY2-3 1看護師の立場からコンセンサスレポートの作成と活用法

がん研究会有明病院 看護部 長崎 礼子

SY2-4 IO製剤使用に対するコンセンサス・レポート～薬剤師の立場から～

新潟県立津川病院 吉野 真樹

5月17日(土)【第2会場】

9:00~10:30

JASCC & MASCC Joint Symposium

E(同時通訳字幕あり) 第2会場

Cancer Cachexia Care: Integrating Best Practices in Oncology

Chairs : Egidio Del Fabbro (Palliative Medicine, Medical College of Georgia, Augusta University, USA)

Koji Amano (Department of Supportive and Palliative Care, Osaka International Cancer Institute, Japan)

JMS-1 Cachexia at risk in lung cancer from the first visit to the start of treatment

Department of Thoracic Oncology, Kansai Medical University, Japan Utae Katsushima

JMS-2 What is required in cancer cachexia care? - Multimodal treatment could be a solution

Department of Pulmonary Medicine,

Kyoto Prefectural University of Medicine, Japan Yusuke Tachibana

JMS-3 The spectrum according to cancer types affects the results of nutrition and exercise treatment in an ancillary analysis from the NEXTAC-TWO trial

Division of Biomarker Discovery, Exploratory Oncology Research & Clinical

Trial Center, National Cancer Center, Kashiwa, Japan /

Department of Hepatobiliary & Pancreatic Oncology,

National Cancer Center Hospital East, Kashiwa, Japan Shuichi Mitsunaga

JMS-4 Cachexia and Nutrition Impact Symptoms

Palliative Medicine, Medical College of Georgia, Augusta University, USA Egidio Del Fabbro

10:40~12:10

共催企画セッション

第2会場

共催：アムジェン株式会社メディカルアフェアーズ本部

One Teamで挑む小細胞肺癌治療マネジメント：タルラタマブの可能性を探る

座長：三浦 理(新潟県立がんセンター新潟病院 呼吸器内科)

SSY-1 小細胞肺癌の新たな治療薬「タルラタマブ」

静岡県立静岡がんセンター 化学療法センター / 新規治療開発科 / 呼吸器内科 村上 晴泰

座長：中嶋 康博(大阪公立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学)

SSY-2 CRS/ICANSへの備え -多職種協働での取り組み-

静岡県立静岡がんセンター 新規治療開発科・呼吸器内科 柳田 秀樹

パネルディスカッション

チーム医療で行うCRS/ICANSマネジメント

司会：三浦 理(新潟県立がんセンター新潟病院 呼吸器内科)

パネリスト：中嶋 康博(大阪公立大学 大学院医学研究科 血液腫瘍制御学)

村上 晴泰(静岡県立静岡がんセンター 化学療法センター / 新規治療開発科 / 呼吸器内科)

柳田 秀樹(静岡県立静岡がんセンター 新規治療開発科・呼吸器内科)

12:35~13:35

ランチョンセミナー 2

第2会場

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

がんサポーターケアにおける感染症とその予防

座長：渡邊 清高 (帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科)

LS2-1 がん治療における皮膚障害マネジメント～带状疱疹予防を中心に～

聖隷浜松病院 支持医療科 平川 聡史

LS2-2 がん患者に推奨されるワクチン

国立がん研究センター東病院 感染症科 /
国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 冲中 敬二

14:50~16:20

合同企画セッション 1

第2会場

JASCC Onco-Cardiology WG、日本腫瘍循環器学会 (JOCS) 国内交流委員会共催シンポジウム
腫瘍循環器診療の現場：生理検査およびエコー検査技師と医師との連携は十分か？座長：志賀 太郎 (がん研究会有明病院 腫瘍循環器・循環器内科)
田辺 裕子 (虎の門病院)

CS1-1 腫瘍循環器診療における循環器系生理検査の実情と課題 (医師の立場から)

国立がん研究センター病院 循環器科 田尻 和子

CS1-2 当院における心電図パニック所見の現状と課題について

兵庫県立がんセンター 検査部 山崎 美保

CS1-3 当院における心臓超音波検査の現状と取り組み

がん研究会有明病院 超音波検査部 高橋しづか

CS1-4 腫瘍循環器診療における下肢エコー検査、実情と課題 (検査技師の立場から)

医療法人社団日高会 日高病院 臨床検査室 / 国立がん研究センター東病院 循環器科 内藤 博之

16:30~17:30

シンポジウム 3

第2会場

支持療法としての鍼灸治療

座長：元雄 良治 (福井県済生会病院 内科)
堀口 葉子 (国立がん研究センター中央病院 緩和医療科)

SY3-1 日本・韓国・台湾の伝統医療の利用実態比較

日本薬科大学 薬科学部 / 医療経済研究機構 研究部 佐々木裕伊

SY3-2 日本の鍼灸治療

埼玉医科大学病院 東洋医学科 小内 愛

SY3-3 痛みに対する鍼灸治療のエビデンス

国立がん研究センター中央病院 石木 寛人

SY3-4 病院で鍼灸治療を提供する上での課題

東海大学医学部付属病院 東洋医学科 山中 一星



17:40~19:10

シンポジウム 4

第2会場

遺伝性腫瘍患者のLong Term Follow-Up (LTFU) 体制の構築に向けて

座長：今井 芳枝 (徳島大学 大学院医歯薬学研究部)

SY4-1 遺伝性腫瘍症候群とゲノム情報に基づいたがん予防

岡山大学 学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野 平沢 晃

SY4-2 遺伝性腫瘍症候群と診断され長期経過した当事者の体験とみえてきた支援

島根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター /

岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 臨床遺伝子医療学 荒木もも子

5月17日(土)【第3会場】

9:00~10:30

シンポジウム 5

第3会場

治療開発の歴史から理解する最新・最良の支持医療

座長：安部 正和(浜松医科大学 産婦人科)

橋本 浩伸(国立がん研究センター中央病院)

SY5-1 化学療法誘発性悪心・嘔吐

国立がん研究センター中央病院 橋本 浩伸

SY5-2 皮膚・粘膜障害

静岡県立静岡がんセンター 消化器内科(頭頸部) 横田 知哉

SY5-3 化学療法誘発性末梢神経障害に対する支持療法

千葉大学 大学院情報・データサイエンス学部 華井 明子

SY5-4 心血管有害事象の支持療法 ここで腫瘍循環器の基本を理解する

国立がん研究センター中央病院 総合内科(循環器内科) 親川 拓也

SY5-5 発熱性好中球減少症

国立がん研究センター東病院 感染症科 /

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 沖中 敬二

10:40~12:10

シンポジウム 6

第3会場

粘膜炎・皮膚有害事象に関する合同シンポジウム：多職種によるコンセンサスを目指して

座長：上野 尚雄(国立がん研究センター中央病院 歯科)

平川 聡史(聖隷浜松病院 支持医療科)

SY6-1 口腔粘膜炎の対応(歯科医師の立場から)

国立がん研究センター中央病院 歯科 上野 尚雄

SY6-2 抗悪性腫瘍薬、免疫チェックポイント阻害薬による皮膚粘膜障害

新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科 結城 明彦

SY6-3 粘膜炎・皮膚有害事象に関する合同シンポジウム：
多職種によるコンセンサスを目指して(放射線治療医の立場から)

国立がん研究センター東病院 放射線治療科 大吉 秀和

12:35~13:35

ランチョンセミナー 3

第3会場

共催：日本イーライリリー株式会社

がん患者さんへのコミュニケーション ～チームで支える重要性～

座長：永井 成勲(埼玉県立がんセンター 乳腺腫瘍内科)

演者：LS3-1 服部 正也(愛知県がんセンター 乳腺科)

LS3-2 照屋千津子(調剤薬局マツモトキヨシ埼玉伊奈店)

14:50~16:20

JASCC & KASCC Joint Symposium

E (同時通訳字幕あり) 第3会場

Management of irAEs from Immunotherapy

Chairs : Tomoya Yokota (Department of Head and Neck Medical Oncology, Shizuoka Cancer Center, Japan)
Jin Seok Ahn (Division of Hematology-Oncology, Department of Medicine, Samsung Medical Center, Korea)

JKS-1 Immune Checkpoint inhibitors and Organ Toxicities: Strategies for effective managing Hepatic, Endocrine, and GI toxicities

Samsung Changwon Hospital, Sungkyunkwan University School of Medicine,

Changwon, South Korea Jun Ho Ji

JKS-2 Clinical Management of Gastrointestinal and Liver Toxicities of Immune Checkpoint Inhibitor

Dept. of Medical Oncology, Institute of Science Tokyo, Japan /

Dept. of Internal Medicine, Gastroenterology,

Keio University School of Medicine, Japan Yasuo Hamamoto

JKS-3 Management of irAEs from immunotherapy - The thoracic medical oncologist's perspective

Division of Medical Oncology, Department of Internal Medicine,

Gil Medical Center, The Gachon University, College of Medicine, Republic of Korea Jang Ho Cho

JKS-4 Latest management strategy on immune-related Pulmonary Toxicity and Myocarditis

Niigata Cancer Center Hospital, Japan Satoru Miura

16:30~17:30

スイーツセミナー 1

第3会場

共催：協和キリン株式会社

外来化学療法におけるFNマネジメントとジーラスタボディーポッドの役割

座長：矢野 真吾 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)

SS1-1 がん化学療法と発熱性好中球減少症：すべての人にやさしいサポケアのかたち

広島市立広島市民病院 血液内科 西森 久和

SS1-2 ジーラスタボディーポッド導入の効果 ~システム運用と患者教育に焦点をあてて~

神戸大学医学部附属病院 看護部 土井 久容

17:40~19:10

シンポジウム 7

第3会場

潜在的Center of Excellence “Supportive Care in Cancer” in Japan の発掘

座長：齊藤 光江 (順天堂大学 乳腺科)

鈴木 美穂 (慶應義塾大学 看護医療学部)

SY7-1 支持医療における国際化のモデル

静岡県立静岡がんセンター 内藤 立暁

SY7-2 発掘調査その2：ミイラ取りがミイラになる？

聖隷浜松病院 支持医療科 平川 聡史

SY7-3 がん専門病院における多職種連携がんサポーターティブケア体制と課題

国立病院機構 九州がんセンター 徳永えり子

5月17日(土)【第4会場】

9:00～10:30

シンポジウム 8

P 第4会場

国民皆保険制度下にある我が国における JASCC のミッション

座長：吉田 功(国立病院機構 四国がんセンター 血液腫瘍内科)
 沖田南都子(国立がん研究センター中央病院)

SY8-1 令和6年度診療報酬改定について

厚生労働省 保険局医療課 青木 大宗

SY8-2 ADL/QOLの向上を目的とした外来リハビリテーションの観点から：CIPNの機能回復を目的とした外来リハビリテーション

聖隷浜松病院 支持医療科 平川 聡史

SY8-3 骨転移アセスメント管理料_骨転移がんサードボードを全国に実装する!!

奈良県総合医療センター 東 光久

SY8-4 科学的根拠に基づいた手足(末梢神経)障害及び脱毛軽減を目的とした局所冷却療法の開発と普及における課題

埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科 石黒 洋

10:50～12:20

ワークショップ 2

R 第4会場

骨転移実践カンファレンス実践セミナー SESSA in JASCC2025

座長：東 光久(奈良県総合医療センター)

柴田 浩行(秋田大学)

コメンテーター：安部 能成(穂波の郷クリニック)

成田伸太郎(秋田大学 泌尿器科)

兼平 暖(NTT東日本関東病院 薬剤部)

山口 裕香(順天堂大学医学部附属順天堂医院)

佐藤 信吾(東京科学大学 がん先端治療部 緩和ケア科・整形外科)

高木 辰哉(順天堂大学 緩和・整外・リハ)

ファシリテーター：眞野 智生(奈良県総合医療センター)

増田 崇(奈良県総合医療センター)

佐藤 直(総合南東北病院)

景山 里香(総合南東北病院)

12:35～13:35

ランチョンセミナー 4

第4会場

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：西尾 誠人(がん研究有明病院 呼吸器内科)

LS4-1 肺がん治療の意思決定に我々は患者にどう向き合うべきか？
～自由診療の免疫療法と保険診療の免疫療法～

日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科 勝俣 範之

LS4-2 科学的根拠に基づいた肺がん治療の意思決定支援の Tips

日本医科大学武蔵小杉病院 看護師 小野寺恵子

14:40~16:10

ハンズオンセッション 1

第4会場

がん治療に随伴する皮膚障害への対応

座長：清原 祥夫(静岡県立静岡がんセンター 皮膚科)
 山崎 直也(国立がん研究センター中央病院)
 山本 有紀(和歌山県立医科大学 医学部 皮膚科)

HS1-1 外用薬による処置とスキンケア

聖マリアンナ医科大学病院 緩和ケアセンター 中村 千里

HS1-2 頭皮に生じた重傷ざ瘡様皮疹に対するスキンケアと治療の実際

国立がん研究センター中央病院 山崎 直也

HS1-3 爪囲炎の対応

国立がん研究センター中央病院 看護部 柳 朝子

HS1-4 亀裂の対応

和歌山県立医科大学 医学部 皮膚科 山本 有紀

HS1-5 爪囲炎の外科的アプローチ

静岡県立静岡がんセンター 皮膚科 清原 祥夫

16:30~17:30

スイーツセミナー 2

第4会場

共催：メルクバイオフーマ株式会社

座長：津端 由佳里(岐阜大学大学院医学系研究科 呼吸器内科)

SS2 薬剤性浮腫の診断・介入のポイント～取り組もう！患者さんへのセルフケア指導～

リムズ徳島クリニック 小川 佳宏

17:40~19:10

シンポジウム 9

第4会場

がんサポーターティブケアの基礎－臨床双方向型研究

座長：中川 貴之(和歌山県立医科大学 薬学部 病院薬学研究室／附属病院 薬剤部)
 上園 保仁(東京慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座)

SY9-1 がん支持療法・緩和ケアのサイエンス

和歌山県立医科大学 薬学部 病院薬学研究室 / 和歌山県立医科大学附属病院 薬剤部 中川 貴之

SY9-2 データ駆動型臨床薬理学研究によるがん支持療法の探索

徳島大学 大学院医歯薬学研究部 臨床薬理学分野 石澤 啓介

SY9-3 がん化学療法誘発末梢神経障害の回避・軽減に向けた基礎・臨床橋渡し研究

九州大学 大学院薬学研究院 臨床育薬学分野 川尻 雄大

SY9-4 研究室で生まれた創薬シーズ(種)をいかにして臨床開発にまでつなげていくか

東京慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座 上園 保仁

5月17日(土)【第5会場】

9:00~9:30

Year in Review 1

◎ 第5会場

高齢者のがん治療部会

座長：津端由佳里(岐阜大学 大学院医学系研究科 呼吸器内科学)

YIR1 高齢者のがん治療部会 Year in Review :
日本における高齢者機能評価のエビデンスについて

国立がん研究センターがん対策研究所 サバイバーシップ研究部 松岡 歩

9:30~10:00

Year in Review 2

◎ 第5会場

CINV部会

座長：林 稔展(福岡大学 薬学部)

YIR2 CINV部会 Year in Review

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 飯原 大稔

10:00~10:30

Year in Review 3

◎ 第5会場

FN部会

座長：木村 俊一(自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科)

YIR3 小児・AYA世代のがん治療におけるワクチン接種

獨協医科大学 医学部 小児科学 福島啓太郎

10:40~11:10

Year in Review 4

◎ 第5会場

サバイバーシップ部会

座長：高橋 都(NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク)
青儀健二郎(国立病院機構 四国がんセンター 臨床研究推進部)

YIR4 がんサバイバーシップ領域の研究と教育

北里大学 医学部 新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門 臨床腫瘍学 佐々木治一郎

11:10~11:40

Year in Review 5

◎ 第5会場

がんリハビリテーション部会

座長：佐藤 弘(埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科)

YIR5 がんのリハビリテーション診療 update 知っておきたいポイント

慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室 辻 哲也



11:40~12:10

Year in Review 6

第5会場

Cachexia 部会

座長：藤井 宏典 (岐阜大学医学部附属病院 薬剤部)

YIR6 Year in Review [がん悪液質 Up-to-Date 2025]

京都大学医学部附属病院 采野 優

12:35~13:35

ランチョンセミナー 5

第5会場

共催：第一三共株式会社

乳癌薬物療法のサポーターティブケア

座長：青儀健二郎 (四国がんセンター)

LS5-1 転移性乳癌薬物療法の考え方 ~ダトロウェイの適切な活用法~

がん研究会有明病院 高野 利実

LS5-2 薬物療法に伴う口腔粘膜炎のマネジメント

国立がんセンター中央病院 上野 尚雄

14:50~15:20

教育講演 1

第5会場

座長：石木 寛人 (国立がん研究センター中央病院)

EL1 利益相反

東京大学医科学研究所附属病院 腫瘍・総合内科 朴 成和

15:20~15:50

教育講演 2

第5会場

座長：松本 光史 (兵庫県立がんセンター)

EL2 Oncology Emergency ~ Overview

神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 薬師神公和

15:50~16:20

教育講演 3

第5会場

座長：大曾根真也 (京都府立医科大学 小児科)

EL3 AYA世代がん患者のサポーターティブケア
~AYA世代がん患者の経験に着目した支援~

京都府立医科大学附属病院 竹之内直子

16:30~17:00

教育講演 4

S O 第5会場

がん治療に伴う皮膚障害アトラス&マネジメント改訂版の解説

座長：山崎 直也 (国立がん研究センター中央病院)

EL4-1 放射線皮膚炎の評価と予防・管理

国立がん研究センター東病院 放射線治療科 / 群馬大学 大学院 腫瘍放射線学教室 富澤 建斗

EL4-2 がん治療に伴う皮膚障害アトラス&マネジメント改訂版の解説 (看護師)

国立がん研究センター中央病院 看護部 柳 朝子

EL4-3 がん治療に伴う皮膚障害アトラス&マネジメント改訂版の解説 (薬剤師)

東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部 飯村 洋平

17:00~17:30

教育講演 5

S O 第5会場

座長：渡邊 清高 (帝京大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科)

EL5 患者尊重による治療選択へ (SDMの現状と課題)

～医師と患者の対話が最適な治療選択を生み出す～

ヘルスケアコンサルティングオフィスH&H 代表 北郷 秀樹

17:40~18:10

教育講演 6

S O 第5会場

座長：矢野 和美 (一宮研伸大学 大学院)

EL6 患者への意思決定支援のための医療行動経済学

大阪大学 大学院人間科学研究科 認知行動工学研究分野 平井 啓

18:10~18:40

教育講演 7

S O 第5会場

座長：田辺 裕子 (虎の門病院)

EL7 支持療法としての経済毒性

愛知県がんセンター 薬物療法部 本多 和典

18:40~19:10

教育講演 8

S O 第5会場

座長：森下慎一郎 (福島県立医科大学 保健科学部 理学療法学科)

EL8 明日から始められる論文執筆のススメ

岡山大学病院 総合リハビリテーション部 池田 朋大

5月17日(土)【第6会場】

9:00~10:30

ワークショップ 3

S P 第6会場

情報通信技術 (Information and Communication Technology : ICT) を背景とした施設から在宅医療への移行支援におけるがん看護専門看護師の役割

座長：橋爪 洋 (和歌山県立医科大学 保健看護学部)
山田 忍 (和歌山県立医科大学 保健看護学部)

WS3-1 相談支援センターで在宅医療に繋ぐ役割

和歌山県立医科大学附属病院 有本 幸恵

WS3-2 外来、緩和ケア領域で患者を在宅支援する役割

日本赤十字社和歌山医療センター 栗原 宏貴

WS3-3 在宅でケアを実践する役割

和歌山県立医科大学 大学院保健看護学研究科 博士後期課程 茶木美智子

WS3-4 倫理的問題を考える役割

日本赤十字社和歌山医療センター 御園 和美

10:40~12:10

ワークショップ 4

P 第6会場

がん患者における栄養指導

座長：高山 浩一 (京都市立医科大学)
志賀 太郎 (がん研究会有明病院 腫瘍循環器・循環器内科)

WS4-1 がん薬物療法中の患者に対する栄養療法と栄養指導

国立国際医療研究センター病院 がん総合内科 下村 昭彦

WS4-2 循環器病を合併するがん患者の栄養指導

虎の門病院 循環器センター 内科 富田 康弘

WS4-3 高齢がん患者の栄養管理と栄養指導

がん研究会有明病院 栄養管理部 高木 久美

WS4-4 摂食嚥下障害を呈したがん患者に対する栄養指導の工夫
～ 食形態を制限しない栄養指導のススメ ～

慶應義塾大学病院 リハビリテーション科 小島 一宏

12:35~13:35

PPI ランチョンセミナー

P優先 第6会場

共催：Johnson & Johnson メディカルアフェアーズ本部

患者と医療従事者が共に築く未来の医療 - SDMの実践 -

座長：佐々木治一郎 (北里大学医学部新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門臨床腫瘍学)

PLS-1 肺癌診療ガイドラインがコミュニケーションにもたらすもの

北里大学医学部新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門臨床腫瘍学 佐々木治一郎

PLS-2 自分らしく治療を決めるために患者ができること

三重肺がん患者の会 大西 幸次

14:50~16:20

シンポジウム 10

P 第6会場

続・がん患者とがんサバイバーの境目を考える

座長：佐々木治一郎(北里大学 医学部 新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門 臨床腫瘍学)
山本 瀬奈(大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻)

SY10-1 ロングサバイバルと人は言うけれど・・・どこから患者で、どこからサバイバー？

一般社団法人CSRプロジェクト / キャンサーソリューションズ株式会社 桜井なおみ

SY10-2 がん患者からサバイバーへの継続的な就労支援は可能か？

浜松医療センター 腫瘍内科/呼吸器内科 小澤 雄一

SY10-3 がん患者にもサバイバーにも存在する格差について

大阪医科薬科大学 医学部 医療統計学研究室 伊藤 ゆり

SY10-4 Person first languageの視点から考えてみる、患者とサバイバーの境目

奈良県総合医療センター 東 光久

16:30~17:30

PPI (患者・市民参画) プログラム

P 第6会場

がん患者さんにおすすめのワクチン

座長：木村 俊一(自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科)

PPI-1 患者・がん治療医からみたワクチン接種の課題

兵庫県立がんセンター 腫瘍内科、感染制御部 森田 充紀

PPI-2 がん患者に推奨されるワクチン

国立がん研究センター東病院 感染制御室 /
国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 冲中 敬二

17:40~18:40

合同企画セッション 2

S P 第6会場

AYA研×JASCC 合同企画

「子供も大人もがん教育～誰もが自分らしく過ごせる社会のために～」

座長：楠木 重範(遊育園こどもクリニック)
高野 利実(がん研究会有明病院 乳腺内科)
パネリスト：梶 文祥(メイプル薬局)
竹内 愛莉(聖マリアンナ医科大学)
原田 雅義(四條畷学園大学 看護学部 看護学科)
田中 芙美(fLy)

CS2-1 がん教育の現状と課題

がん研究会有明病院 乳腺内科 高野 利実

CS2-2 AYAweek がん教育チームの取り組みについて

AYAweek 実行委員会 がん教育チーム 宗 皓

5月17日(土)【E-Poster会場1】

9:00~9:50

E-Poster 1

E-Poster会場1

医療者教育・患者支援1

座長：藤阪 保仁(大阪医科薬科大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科学)
宮嶋 篤志(明治薬科大学 薬剤学研究室)

EP1-1 外来がん薬物療法を受ける患者の症状緩和やセルフマネジメント支援に向けた取り組み

福井大学医学部附属病院 がん診療推進センター / 福井大学医学部附属病院 看護部 埴 瀬里奈

EP1-2 がん治療医の予後予測に影響を及ぼす要因に関する検討

～なぜ予後を実際より長く予測してしまうのか？【第2報】～

函館五稜郭病院 緩和ケアチーム 井内 翔稀

EP1-3 がんプロフェッショナル養成プログラム・放射線治療WGでの多職種合同医療コミュニケーション演習とその効果

順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部 塚本友紀子

EP1-4 がん診療連携拠点病院等の職員への「障害者対応」研修プログラムの継続的な普及方法の検討：E-learning 教材の開発及び受講評価の分析

国立がん研究センターがん対策研究所 がん情報提供部 甲斐 更紗

EP1-5 がん化学療法による爪障害の生活への影響

東京慈恵会医科大学 医学部 看護学科 成人看護学領域 /

東京慈恵会医科大学附属病院 看護部 永野みどり

EP1-6 全国がん診療連携拠点病院におけるヤングケアラー支援体制に関する実態調査

がん研究会有明病院 乳腺外科 吉田 奈央

EP1-7 CVポート自己抜針指導における動画作成と視聴による効果

社会医療法人製鉄記念八幡病院 看護部 船越 翼

10:05~10:55

E-Poster 2

E-Poster会場1

医療者教育・患者支援2

座長：辻 晃仁(香川大学 医学部 臨床腫瘍学講座)
青木 美和(大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻)

EP2-1 「わかりやすい版 肺がん」マルチメディアDAISY版の作成と利用評価に関する研究

国立がん研究センター 八巻知香子

EP2-2 当院のがん患者の就労療養両立支援制度に関する認識と今後の課題

日本医科大学武蔵小杉病院 看護部 藤原 佳美

EP2-3 肺がん患者のShared Decision Making 認知・実施・効果に関する予備的調査

NPO 法人肺がん患者の会ワンステップ /

一般社団法人アライアンス・フォー・ラング・キャンサー 長谷川一男

EP2-4 在宅PCA ポンプ普及のための医療者向け / 患者向けリーフレット作成についての活動報告

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 石川 彩夏

- EP2-5 患者自身がバルーンポンプの抜針を行う際の教育資材を検討する
～実際に近いイメージが描きやすい教育資材を作成し自己抜針に寄与する～
磐田市立総合病院 飯田みつえ
- EP2-6 子宮頸がんに対する4年制大学在学生の認識
公立小松大学 保健医療学部 看護学科 松井 優子
- EP2-7 地域と医療をつなぐ新たなサードスペースの試み ～がんカフェ in カムスワの取り組み～
医療法人社団登豊会 近石病院 歯科・口腔外科 近石 壮登

11:10～12:10

E-Poster 3

E-Poster 会場 1

医療者教育・患者支援 3

座長：松本 禎久 (がん研究会有明病院 緩和治療科)
市原 香織 (淀川キリスト教病院)

- EP3-1 妊娠後期にステージⅣの大腸がん罹患した患者の意思決定支援
獨協医科大学病院 看護部 上野佐由利
- EP3-2 治療選択に難渋した患者に対する患者の意思決定能力を信じた認定看護師のかかわり
市立敦賀病院 奥 佐知子
- EP3-3 がん患者の障害年金請求の現状と課題および相談支援のあり方の検討
一般社団法人がんライフアドバイザー協会 川崎 由華
- EP3-4 造血幹細胞移植後患者の口腔粘膜GVHDに対して症状マネジメントの統合的アプローチ (The Integrated Approach to Symptom Management :IASM) を用いて介入した1事例
大阪大学医学部附属病院 看護部 池田香菜子
- EP3-5 本邦におけるがん患者・家族が必要とするアドバンス・ケア・プランニングの支援の検討
和歌山県立医科大学 大学院保健看護学研究科 / 市立貝塚病院 白石 裕実
- EP3-6 パニツムマブによる皮膚障害に起因した副作用対策と患者支援の一例
新城市民病院 看護部 白井さおり
- EP3-7 人工知能 (AI) ツールを活用した診療ガイドライン解説文作成の有用性の検討
千葉大学 大学院情報学研究科 華井 明子
- EP3-8 がん医療従事者の漢方に対する意識と学習ニーズ調査：医師の漢方処方実態も含めて (KAMPUS study)
埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科 近藤 奈美

14:50～16:00

E-Poster 4

E-Poster 会場 1

痛み

座長：武井 大輔 (埼玉県立がんセンター 薬剤部)
栗山 俊之 (和歌山県立医科大学 麻酔科学教室・腫瘍センター)

- EP4-1 基本的緩和ケアの提供者を対象とした「がん疼痛治療アルゴリズム」の開発
竹田総合病院 緩和医療科 / 東北大学 大学院医学系研究科 緩和医療学分野 島津 葉月
- EP4-2 オピオイド換算比に関する全国調査
国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 西村 瑠美

- EP4-3 大腿骨小転子部骨転移に伴う腫瘍性腸腰筋機能不全の2例
東北医科薬科大学 医学部5年 紀平 怜
- EP4-4 頭頸部のがん病変に伴う難治性疼痛に対するメサドンの使用経験
静岡県立静岡がんセンター 緩和医療科 / 静岡県立静岡がんセンター 緩和ケアチーム 佐藤 哲観
- EP4-5 乳房切除後疼痛症候群における国際的疼痛分類システムの検証
-Clinical Application of Pain Phenotyping across disease (CAD) study-
乳腺ケア泉州クリニック リハビリテーション科 余野 聡子
- EP4-6 硬膜外からのモルヒネ投与により疼痛コントロールを行ったAYA世代の多発胸椎転移の一例
東京慈恵会医科大学 緩和ケア診療部 田村 美宝
- EP4-7 疼痛管理に難渋した肺癌骨転移に対して動脈塞栓術および小線源療法を実施した1例
順天堂大学医学部附属順天堂医院 呼吸器内科 長井 浩二
- EP4-8 Gemcitabineによる血管痛対策としての5%ブドウ糖液の有効性に関する検討
紀南病院 薬剤部 / 和歌山県立医科大学 薬学部 栗原 稔男
- EP4-9 悪性腸腰筋症候群に伴う骨盤軟部腫瘍 (chondrosarcoma) の1例
東北医科薬科大学 医学部5年 菅原 理仁
- EP4-10 オキサリプラチン末梢静脈路投与による血管痛を軽減する温罨法の開発
-保温性の高いホットパック (温湿布) カバーの有効性を探索する前向き単群介入試験-
静岡県立静岡がんセンター 化学療法・支持療法センター 岩崎 優子

16:30~17:15

E-Poster 5

E-Poster会場1

患者・市民参画／遺族家族支援

座長：馬場 雅子 (岐阜県立多治見病院)
石田 真弓 (埼玉医科大学国際医療センター)

- EP5-1 がんと診断されたばかりの人へこれだけは伝えたい「がん情報のさがし方・つきあい方」：
がん経験者ら当事者の視点を取り入れた情報さがしに関する注意喚起のあり方の検討
国立がん研究センターがん対策研究所 がん情報提供部 齋藤 弓子
- EP5-2 チャリティーライブによる『小児・AYA世代がん及び臨床試験啓発』の継続的意義
3Hクリニカルトライアル株式会社 可知 健太
- EP5-3 小学校高学年の親子を対象としたがん教育への取り組み
～親子で学ぼう！がんってなんだ？乳がん編～
東京慈恵会医科大学附属病院 港区立がん在宅緩和ケア支援センター ういケアみなど 小川 美咲
- EP5-4 がん患者の家族と医師とのコミュニケーションの重要性
一般社団法人 Mon ami 代表理事 酒井多恵子
- EP5-5 COVID-19禍における面会制限下において温もりを感じられる看取りを目指した急性期病棟
に従事する看護師の体験
社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 /
和歌山県立医科大学 大学院保健看護学研究科 松岡 晃子
- EP5-6 女性がん経験者と未経験者の主観的幸福感と精神的健康の相違
～乳がん経験者のレジリエンスに焦点を当てて～
畿央大学 桑村 悠子

17:40~18:40

E-Poster 6

E-Poster 会場 1

チーム医療・多職種ケア 1

座長：長谷川友美(奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター)
馬渡 弘典(横浜南共済病院 緩和支援療法科)

- EP6-1 SanRISE Study:治療と仕事の両立支援を受けたがん患者の精神症状(K6)の経過
産業医科大学病院 両立支援科 / 産業医科大学病院 就学就労支援センター 細田 悦子
- EP6-2 データマネージャーによるがん遺伝子パネル検査結果に対する臨床試験の再検索の有用性について
大阪国際がんセンター 呼吸器内科 / 大阪国際がんセンター 遺伝子診療部 國政 啓
- EP6-3 大阪南医療センターにおけるがん薬物療法サポートチームの取り組み
独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 薬剤部 植田 裕美
- EP6-4 医師・患者を対象とした trifluridine/tipiracil の副作用とその対処に関する Web アンケート調査研究
京都大学 大学院医学研究科 早期医療開発学 横溝 綾子
- EP6-5 新設された緩和ケア病棟入院後に緩和的放射線治療の方針となり施行した症例の検討
一宮西病院 緩和ケア内科 金澤 裕信
- EP6-6 「頭頸部がん患者の口腔有害事象に対する支持療法に関する研修会」の有用性ならびに学習項目の需要についての報告(研修会後のアンケート調査より)
国立がん研究センター中央病院 歯科 八岡和歌子
- EP6-7 緊急転院後、ACPにより在宅緩和ケア退院が可能となった終末期乳癌の1例
医療法人にゅうわ会 及川病院 乳腺外科 小林 美恵
- EP6-8 当院における CAR-T 細胞療法導入に伴う ICANS の早期発見に向けた取り組み～りんくう版 ICE スコアの作成～
りんくう総合医療センター 診療支援局 リハビリテーション部門 栗山 泰典

5月17日(土)【E-Poster会場2】

9:00~10:00

E-Poster 7

E-Poster会場2

チーム医療・多職種ケア2

座長：石木 寛人(国立がん研究センター中央病院)
井関 千裕(大阪暁明館病院)

EP7-1 A病院血液内科と緩和ケアチームとの協働強化における活動報告
～早期からの緩和ケア提供を目指して～

飯塚病院 看護部 廣木 貴子

EP7-2 治療開始時から終末期を見据えたがん患者におけるACP実践の現状と課題
～在宅医療と病院医療の連携を中心に～

湘南鎌倉総合病院 外科 / 第二川崎幸クリニック 外科 伊藤 慎吾

EP7-3 悪性リンパ腫患者の『生きたい』に寄り添い、積極的治療を行わない自己決定を尊重した望む最期の支援

泉大津急性期メディカルセンター 血液内科病棟 明石 和子

EP7-4 悪性リンパ腫による対麻痺患者の外来治療継続に向けた多職種での取り組み

栃木県立がんセンター 松本 亜紀

EP7-5 入院化学療法中にオンライン学習で高校卒業と大学入学を果たした一例

和歌山県立医科大学 腫瘍センター / 和歌山県立医科大学 血液内科 堀 善和

EP7-6 胸部食道癌手術におけるESSENSEの概念による多職種チームによる周術期早期回復プログラムと術後鎮痛の検討

埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科 佐藤 弘

EP7-7 乳がん周術期におけるBRCA検査の意義とタイミングについて

足立乳腺クリニック 田中久美子

EP7-8 周術期ACPの実践

徳島赤十字病院 徳永亜希子

10:15~11:00

E-Poster 8

E-Poster会場2

アピアランスケア1

座長：松岡 由江(医療法人倚山会 田岡病院)
吉川 周佐(静岡県立静岡がんセンター)

EP8-1 乳がん薬物療法による外見変化に関する患者の情報収集の困難と医療支援の課題

聖路加国際病院 プレストセンター・オンコロジーセンター 逢阪 美里

EP8-2 がん薬物療法に伴う脱毛予防に対する頭皮冷却装置の運用上の課題

国立看護大学校 清水 陽一

EP8-3 乳がん周術期化学療法における頭皮冷却療法：当院におけるレジメン毎の治療効果とその改善について

虎の門病院 乳腺・内分泌外科 田村 宜子

EP8-4 アピアランスケア(発毛後のカラーリング)によるQOLの向上

ランブス医療美容認定協会 尾熊 英一

EP8-5 頭皮保護全脳照射についての検討

公立館林厚生病院 放射線治療科 永田 和也

EP8-6 ホルモン療法を受ける乳がん患者の外見変化に対する意識の程度が心理面に及ぼす影響に関する検討

株式会社資生堂 みらい開発研究所 池山 和幸

11:20~11:55

E-Poster 9

E-Poster 会場2

アピアランスケア2

座長：西野 和美(大阪国際がんセンター 呼吸器内科)
藤間 勝子(国立がん研究センター中央病院 アピアランス支援センター)

EP9-1 化学療法に伴う眉脱毛へのアピアランスケア

～前向きに治療を受けるための支援を眉アートメイクで行う～

BMCクリニック南青山 竹淵 恵美

EP9-2 診療所ベースで行うアピアランスケア外来のニーズと存在意義についての調査と考察

南青山マイコ形成外科・皮膚科 雨宮久仁子

EP9-3 がん薬物療法に伴う脱毛予防に対する頭皮冷却装置の導入・運用の実態

国立看護大学校 長岡 波子

EP9-4 A県がん診療連携拠点病院におけるアピアランスケアの相談支援と情報提供の実態

～アピアランスケア研修会前後の比較検討～

埼玉医科大学国際医療センター 看護部 小島真奈美

EP9-5 医療アートメイクと抗がん剤治療患者における医療連携の必要性 第三報

女性医療クリニックネクストステージ メディカルビューティーラボ 鈴木 未沙

14:50~16:00

E-Poster 10

E-Poster 会場2

高齢者のがん治療

座長：鈴木 一史(東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)
松岡 歩(国立がん研究センターがん対策研究所 サバイバーシップ研究部)

EP10-1 高齢者機能評価の理解と普及に関する研究

斗南病院 腫瘍内科 土井 綾子

EP10-2 高齢者非小細胞肺癌に対する初回治療におけるニボルマブ+イピリムマブ併用療法の効果および安全性の検討

埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 今井 久雄

EP10-3 高齢がん患者の入院関連機能障害の検討

国立がん研究センター東病院 リハビリテーション室 上野 順也

EP10-4 高齢肺癌症例における GERIATRIC-8または Bioelectrical Impedance Analysis と臨床背景因子および身体機能との関連性：単施設後方視的検討

石切生喜病院 呼吸器腫瘍内科 平島 智徳

EP10-5 高齢者の消化器癌患者における Geriatric-8(G8) 導入の有用性評価

川西市立総合医療センター 薬剤科 沢 仁美

- EP10-6 進行再発非小細胞肺癌における高齢者総合的機能評価 G8 と予後に関する検討
がん研究会有明病院 網野 喜彬
- EP10-7 後期高齢食道癌症例への抗癌剤 -Accompany理論-
岐阜大学 医学部 消化器外科・小児外科 田中 善宏
- EP10-8 骨吸収抑制薬に抵抗性を示した閉経後乳がん患者の癌治療関連骨減少に対するロモソズマブの有用性
埼玉県立がんセンター 整形外科 / 東京科学大学 整形外科 辻野 昭平
- EP10-9 高齢者悪性リンパ腫治療における高齢者機能評価 (GA) の有用性
福岡大学病院 腫瘍血液感染症内科 佐々木秀法
- EP10-10 高齢がん患者の在宅療養・フォローアップにおける効果的な連携に必要な要素、連携の阻害・促進要因、課題点抽出のための、連携の好事例の文献調査
国立がん研究センターがん対策研究所 サバイバーシップ研究部 松岡 歩

16:20~17:25

E-Poster 11

E-Poster会場2

Stroke Oncology / Onco-nephrology / Onco-cardiology

座長：河野 浩之 (杏林大学 医学部 脳卒中医学)
北原 康行 (がん・感染症センター都立駒込病院)

- EP11-1 がん治療関連心筋障害 (CTRCD) 発症後のがん・心不全治療と心予後に関する実態調査
国立がん研究センター東病院 臨床検査部 鈴木 敦子
- EP11-2 腫瘍循環器ラウンドの導入と実例報告
国立がん研究センター東病院 循環器科 今岡 拓郎
- EP11-3 がん治療に関連した心不全の発症実態とリスク因子の解析
国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 薬剤部 渋谷 悠真
- EP11-4 赤外線センサーを搭載した3Dハンディスキャナによる手部の体積測定における再現性及び妥当性
埼玉医科大学 清水 夏生
- EP11-5 急性心筋梗塞を合併したがん患者における腫瘍循環器ラウンドと理学療法士の関わり
国立がん研究センター東病院 リハビリテーション科 三本木 光
- EP11-6 オシメルチニブによる心機能障害 (CTRCD) により長期入院・ADL低下を来した一例
-早期介入の重要性-
大阪医科薬科大学病院 呼吸器腫瘍内科 /
大阪医科薬科大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科学教室 満屋 奨
- EP11-7 抗EGFR抗体薬投与中の低Mg血症に対するインフューザーポンプを用いたMg持続点滴投与の有効性
社会医療法人明和会 中通総合病院 薬剤部 相楽 勇人
- EP11-8 院内発症脳卒中对応体制整備によるがん患者の脳卒中初期対応時間短縮効果
杏林大学 医学部 脳卒中医学 河野 浩之
- EP11-9 がん関連脳梗塞治療の現状と課題
自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門 藤本 茂

17:40~18:40

E-Poster 12

E-Poster 会場2

地域連携・医療連携

座長：押川勝太郎(宮崎善仁会病院 腫瘍内科)
川崎 由華(一般社団法人がんライフアドバイザー協会)

- EP12-1 和歌山県における「在宅医療」での情報通信技術 (Information and Communication Technology : ICT) を活用した地域医療連携システムの実態調査
和歌山県立医科大学 保健看護学部 山田 忍
- EP12-2 地域と連携したケアグッズ寄付活動の実践とつながりの効果 ～がん哲学外来シャチホコ記念カフェ、就労継続支援B型事業所パッソ工房、株式会社Man to Manの取り組み～
がん哲学外来シャチホコ記念カフェ / 一般社団法人LINKOS 彦田かな子
- EP12-3 外来がん薬物療法における病薬連携に対する患者属性別の満足度比較
福岡大学病院 薬剤部 / 福岡大学 薬学部 病院薬学研究室 /
福岡大学 薬学部 腫瘍・感染症薬学研究室 / 福岡大学筑紫病院 薬剤部 井上 竜一
- EP12-4 外部機関が医療機関と構築する「若年AYA世代患者の就活支援」の連携のかたち
一般社団法人仕事と治療の両立支援ネットーブリッジ 服部 文
- EP12-5 がん診療連携拠点病院の多職種でつくる学舎「FUKUSHIMA 塾」について
総合南東北病院 佐藤 直
- EP12-6 ピアメイド (=同じ課題・悩みを持つ仲間によるデザイン) が生み出す地域連携・医療連携実現に向けたきっかけ作り
株式会社michiteku 猫舌堂 柴田 敦巨
- EP12-7 生殖医療側 (A病院) との看-看連携を通じた妊孕性温存支援
公益財団法人がん研究会有明病院 看護部 横井麻珠美
- EP12-8 国立がん研究センターの鍼灸治療、他施設連携の取り組み
国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 堀口 葉子

5月17日(土)【E-Poster会場3】

9:00~10:00

E-Poster 13

E-Poster会場3

神経障害

座長：中川 貴之(和歌山県立医科大学薬学部病院 薬学部/附属病院 薬剤部)
鈴木 克喜(静岡県立静岡がんセンター リハビリテーション室)

- EP13-1 **がん薬物療法起因性末梢神経障害に対する運動療法：A病院における多職種連携の取り組み**
聖隷浜松病院 外来看護課 柴崎 幾代
- EP13-2 **化学療法誘発性末梢神経障害に対するニトリルグローブを用いた圧迫療法の予防効果-ランダム化比較試験による検討-**
長崎大学病院 化学療法室 川田 満栄
- EP13-3 **「末梢神経障害の知恵袋システム」を使用した外来がん患者の症状およびQOLの変化**
大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻 山岸 美紀
- EP13-4 **膝がん症例におけるニトリルグローブ圧迫療法を用いた予防的末梢神経障害対策の効果**
県立広島病院 看護部 田村 翼
- EP13-5 **運動療法が有用であった化学療法誘発性末梢神経障害(CIPN)の一症例**
社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 リハビリテーション部 /
社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 看護部 /
社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 支持療法科 神田 健太
- EP13-6 **化学療法誘発性末梢神経障害教育動画の作成**
日本がんサポーターティブケア学会 神経障害部会 吉田陽一郎
- EP13-7 **腫瘍性上眼瞼挙筋機能不全により眼瞼下垂をきたした緩和治療中の2例**
東北医科薬科大学 放射線医学 / 南東北がん陽子線治療センター 放射線治療科 /
東北大学病院 放射線治療科 石川陽二郎
- EP13-8 **緩和照射後の腫瘍の再増大により腫瘍性腹斜筋麻痺が発生した2例**
東北医科薬科大学 医学部5年 黛 大輝

10:15~11:05

E-Poster 14

E-Poster会場3

リンパ浮腫

座長：作田 裕美(大阪公立大学)
高倉 保幸(埼玉医科大学 保健医療学部 理学療法学科)

- EP14-1 **腋窩郭清術を実施した乳がん症例の術前日から初回外来までの体組成変化**
愛知医科大学病院 リハビリテーション部 加藤 史子
- EP14-2 **下肢がん関連浮腫における皮膚力学的特性を測定する皮膚粘弾性測定装置の信頼性と妥当性**
大阪国際がんセンター リハビリテーション科 /
森ノ宮医療大学 大学院保健医療学研究科 藤本 侑大
- EP14-3 **周術期の指導管理によりリンパ浮腫を発見し早期に複合的治療を開始した乳がん術後の一症例**
東京慈恵会医科大学附属病院 リハビリテーション科 山本 美奈

- EP14-4 乳がんサバイバーへの予防的弾性着衣の半年間の効果：進行中RCTの中間評価
北福島医療センター 診療技術部 山本 優一
- EP14-5 高齢がん患者に生じた浸出液が多い糜爛を伴う下肢浮腫がスキンケアと圧迫療法により改善した一例
がん・感染症センター都立駒込病院 高橋 里江
- EP14-6 名古屋市守山図書館でつながるリンパ浮腫患者の支援と地域連携の未来
リンパ浮腫カフェ あんど / 名古屋市守山図書館 加藤めぐみ
- EP14-7 がん看護専門看護師によるリンパ浮腫ケア外来の活動報告
東京都済生会中央病院 看護部 / 東京都済生会中央病院 がん医療相談室 /
国際医療福祉大学 大学院医学研究科 三浦美和子

11:20~12:05

E-Poster 15

E-Poster 会場3

IOP

座長：赤松 弘朗（和歌山県立医科大学 内科学第三講座）
荒尾 晴恵（大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻）

- EP15-1 緩和的化学療法中患者の家族のQOLに影響する因子の検討
伊那中央病院 包括的がん治療センター 腫瘍内科 竹内 信道
- EP15-2 終末期がん患者の嚥下能力は生存予後と関連する
朝日野総合病院 総合リハビリテーションセンター 山本 貴大
- EP15-3 オシメルチニブ投与中に重篤な心不全が生じ、心機能が改善するまでの間、ヒドロモルフォン
の投与により呼吸困難に対応した一例
東京大学医科学研究所附属病院 先端緩和医療科 森 圭史
- EP15-4 KPS60以下の初発膠芽腫患者の検討
国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 柳澤 俊介
- EP15-5 進行・再発乳がん患者における緩和ケア介入の現状と課題
手稲溪仁会病院 緩和ケア科 佐藤 雅子
- EP15-6 緩和ケアの誤解に対して根気強い説明で行動変容を起こし得た1例
社会医療法人緑社会 金田病院 三村 卓司

14:50~15:55

E-Poster 16

E-Poster 会場3

Cachexia・栄養

座長：光永 修一（国立がん研究センター 先端医療開発センター バイオマーカー探索 TR分野）
今井 一輝（藤田医科大学七栗記念病院 医療技術部 薬剤課）

- EP16-1 Eilers Oral Assessment Guideスコアと悪液質、低栄養、生命予後の関係：緩和ケアを受ける
進行がん患者を対象とした後方視的コホート研究
愛知医科大学 歯科口腔外科学講座 大下 佳織

- EP16-2 進行がん患者における食に関する苦悩の性差：多施設アンケート調査
東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 精神行動医科学分野
リエゾン精神医学・精神腫瘍学 腰本さおり
- EP16-3 新規がん化学療法導入後における味覚障害と血清亜鉛値の関連性の検討および亜鉛製剤の効果の評価
医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院 薬剤部 西畠 悠
- EP16-4 隣がん Ras 活性関連症状の検討
国立がん研究センター東病院 バイオマーカー探索 TR 分野 /
国立がん研究センター東病院 薬剤部 加藤 紘大
- EP16-5 化学放射線療法中の筋肉量変化が durvalumab 治療効果を予測する可能性
京都府立医科大学 呼吸器内科 西岡 直哉
- EP16-6 がん悪液質に対するアナモレリン治療の効果予測における NLR (好中球/リンパ球比) の意義
東京慈恵会医科大学附属病院 薬剤部 中澤 佑介
- EP16-7 腫瘍循環器ラウンドへの参画を通して、管理栄養士が貢献できることを考察する
国立がん研究センター東病院 栄養管理室 須永 将広
- EP16-8 肝細胞癌患者における免疫チェックポイント薬投与中のアルブミン推移
自治医科大学さいたま医療センター 消化器内科 浅野 岳晴
- EP16-9 GLIM と PG-SGA による終末期がん患者の栄養評価：後方視的比較検討
愛知医科大学病院 栄養部 土田 実佳

16:30~17:30

E-Poster 17

E-Poster 会場3

がんリハビリテーション1

座長：土方奈奈子(慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室)
牧浦 大祐(神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

- EP17-1 婦人科がん周術期における下肢筋力減退率に関する調査
医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 工藤 真由
- EP17-2 多発性骨髄腫患者における健康関連 QOL の精神的健康度に影響を与える要因の検討
医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 小川 紗季
- EP17-3 在宅乳がん患者の倦怠感に影響を与える要因の検討
関西医科大学 リハビリテーション学部 三木 恵美
- EP17-4 中年層乳がん術後患者における上肢使用困難感および困難な動作・症状に関する1年間の経時的変化-DASHを用いた検討-
愛知医科大学病院 リハビリテーション部 杉木 直人
- EP17-5 がんリハビリテーションにおける理学療法参加率と理学療法士の臨床経験年数との関連性：横断的観察研究
社会医療法人黎明会 北出病院 リハビリテーション科 飯尾 太一
- EP17-6 要介護状態のがん悪液質患者に対する訪問リハビリテーションの効果：Barthel Index 利得の階層ベイズモデル推定
星野クリニック 在宅リハビリテーションセンター 中口 拓真

- EP17-7 乳がん術後放射線治療期間中に実施したリハビリテーション治療の効果
愛知医科大学病院 リハビリテーション部 山田 大河
- EP17-8 乳がん後療法期間にリハビリテーション治療を行ったAYA世代症例の経過
愛知医科大学病院 リハビリテーション部 中原 大志

17:40~18:40

E-Poster 18

E-Poster 会場3

がんリハビリテーション 2 / Exercise Oncology

座長：中山 紀子(医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 リハビリテーション部)
柏田 知美(佐賀県医療センター好生館 臨床腫瘍科)

- EP18-1 多職種連携を通して短期間で在宅復帰を目指した尿管癌の1症例
セコメディック病院 リハビリテーション部 山崎健太郎
- EP18-2 在宅でリハビリテーションの遵守率が落ちている再発・進行期がん患者が外来通院しながら抱えている思い
兵庫医科大学 看護学部 橋本理恵子
- EP18-3 骨原発性悪性リンパ腫により重度不全対麻痺を発症後ADL自立に至ったが、倦怠感と心理面が悪化した一例
横浜市立大学附属病院 リハビリテーション部 稲田 雅也
- EP18-4 長期固定後にリハビリテーション治療により膝関節可動域が改善した病的骨折を伴う大腿骨遠位骨巨細胞腫の一例
慶應義塾大学病院 リハビリテーション科 浮貝 春菜
- EP18-5 胸椎転移術後、腫瘍増大による脊髄圧迫で完全麻痺となり緩和的リハビリテーションを施行した一例
慶應義塾大学病院 リハビリテーション科 祝 広香
- EP18-6 がんリハビリテーションの普及に向けて
～患者の声を聞いたエクササイズ動画コンテンツを、四位一体で共同制作～
NPO 法人がんと共に生きる会 濱本 満紀
- EP18-7 がん患者のフレイル予防に向けた運動支援の取り組み
株式会社ルネサンス ルネサンス運動支援センター 石野田 神
- EP18-8 がん治療中・治療後患者を対象とする「がんエクササイズプログラム」の開発とその有用性
埼玉県立がんセンター 整形外科 / 希少がんサルコーマセンター 五木田茶舞